

安全データシート(SDS)

1 化学品及び会社情報

化学品の名称 (製品名) : ヤシの雫

(品名コード) 201055-B (本体)、203107-B (詰替)

供給者情報

会社名 : カネヨ石鹼株式会社
住所 : 埼玉県深谷市本田ケ谷120
担当部門 : 品質管理部
電話番号 : 048-573-7851
FAX 番号 : 048-573-7853
緊急連絡電話番号 : 048-573-7851
推奨用途又は使用上の制限 : 野菜・果物・食器・調理用具の洗浄

2 危険有害性の要約

化学品のGHS 分類

物理化学的危険性

爆発物 : 分類できない
可燃性ガス : 区分に該当しない(分類対象外)
エアゾール : 区分に該当しない(分類対象外)
酸化性ガス : 区分に該当しない(分類対象外)
高压ガス : 区分に該当しない(分類対象外)
引火性液体 : 分類できない
可燃性固体 : 区分に該当しない(分類対象外)
自己反応性化学品 : 分類できない
自然発火性液体 : 分類できない
自然発火性固体 : 区分に該当しない(分類対象外)
自己発熱性化学品 : 分類できない
水反応可燃性化学品 : 分類できない
酸化性液体 : 分類できない
酸化性固体 : 区分に該当しない(分類対象外)
有機過氧化物 : 分類できない
金属腐食性化学品 : 分類できない
鈍性化爆発物 : 分類できない

健康に対する有害性

急性毒性 (経口) : 分類できない
急性毒性 (経皮) : 分類できない
急性毒性 (吸入: 気体) : 区分に該当しない(分類対象外)
急性毒性 (吸入: 蒸気) : 分類できない
急性毒性 (吸入: 粉じん/ミスト) : 分類できない
皮膚腐食性/刺激性 : 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2A
呼吸器感作性 : 分類できない
皮膚感作性 : 分類できない
生殖細胞変異原性 : 分類できない
発がん性 : 分類できない
生殖毒性 : 分類できない
特定標的臓器毒性 (単回ばく露) : 分類できない
特定標的臓器毒性 (反復ばく露) : 分類できない
誤えん有害性 : 分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期(急性) : 区分2
水生環境有害性 長期(慢性) : 分類できない
オゾン層への有害性 : 分類できない

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル

:



注意喚起語

: 警告

危険有害性情報

: 強い眼刺激 (H319)
水生生物に毒性 (H401)

注意書き

【安全対策】

: ・環境への放出を避けること。(P273)
・保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)

【応急措置】

: ・眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)
・眼の刺激が続く場合: 医師の診察／手当てを受けること。(P337+P313)

【保 管】

: 情報なし

【廃 棄】

: ・内容物／容器を国／地方自治体の規則にしたがって廃棄すること。(P501)

3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別

: 混合物

化学名又は一般名

: 台所用合成洗剤

各成分の化学名又は一般名及び濃度又は濃度範囲

:

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲 (%)	化学物質を特定できる一般的な番号 (CAS RN)	官報公示整理番号 (化審法No.)	備 考
ポリ(オキシエチレン)＝ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム	5.8 ※1	9004-82-4	7-155	
ドデシル硫酸ナトリウム	1.1 ※2	151-21-3	2-1679	
ジエタノールアミン	0.4	111-42-2	2-302, 2-354	
界面活性剤	17	-	-	※1※2を含む
水およびその他の成分	残 部	-	-	

4 応急措置

吸入した場合

: ・空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
・気分が悪い時は、医師の手当て、診断を受けること。

皮膚に付着した場合

: ・水で十分に洗い流す。
・皮膚刺激が生じた場合、医師の診断/手当てを受けること。

目に入った場合

: ・こすらずに、すぐに水で十分に洗う。
・コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
・目の刺激が続く場合は、医師の診断/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

: ・清浄な水で口をすすぎ、コップ1～2 杯の水を飲ませる。無理に吐かせないこと。
・症状により医師の診断を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な
徴候症状

: 情報なし

5 火災時の措置

適切な消火剤

: 粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素、砂、霧状水

使ってはならない消火剤

: 情報なし

火災時の特有の危険有害性

: 情報なし

特有の消火方法

: ・火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。
・消火は可能な限り風上から行う。

消火活動を行う者の特別な保護具及び
予防措置

: ・消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	: ・作業には、皮膚等への付着を避けるための保護具(手袋、眼鏡等)を必ず着用する。
環境に対する注意事項	: ・環境への放出を避けること。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	: ・少量の場合、吸着剤(おがくず、土、砂、ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等によく拭き取る。 ・多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。
二次災害の防止策	: 情報なし

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: ・取扱い場所の近くに手洗い、洗眼、シャワー等を設ける。
安全取扱注意事項	: ・取扱い後はよく手を洗うこと。 ・適切な保護具を着用すること。
接触回避	: ・目に入ること、長時間皮膚に接触することを避ける。
保管	
安全な保管条件	: ・換気のよい、直射日光の当たらない屋内に保管する。 ・容器を密閉して、高温や低温を避けて保管する。
安全な容器包装材料	: 情報なし

8 ばく露防止及び保護措置

許容濃度等	
日本産業衛生学会	: 情報なし
ACGIH	: 情報なし
設備対策	: ・取扱い場所の近くに、手洗い、洗眼、シャワー等を設ける。
保護具	
呼吸用保護具	: 状況に応じ着用する。
手の保護具	: ゴム保護手袋
眼及び/又は顔面の保護具	: 保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業衣

9 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 無色～微黄色透明
臭い	: わずかに原料臭
融点/凝固点	: 情報なし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	: 情報なし
可燃性	: 不燃性
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: 情報なし
引火点	: 情報なし
自然発火点	: 情報なし
分解温度	: 情報なし
pH	: 6～8(25℃原液)
動粘性率	: 情報なし
溶解度	: 水に容易に溶解する
n-オクタノール/水分配係数	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
密度及び/又は相対密度	: 比重 約 1.02(20℃)
相対ガス密度	: 情報なし
粒子特性	: 情報なし
その他データ	: 粘度:200mPa・s以下(25℃)

10 安定性及び反応性

反応性	: ・注目すべき反応性は無い。
化学的安定性	: ・通常の使用では安定である。
危険有害反応可能性	: ・通常の使用では安定である。
避けるべき条件	: 情報なし
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし

11 有害性情報

急性毒性	: 経口:情報なし 経皮:情報なし 吸入:情報なし
皮膚腐食性/刺激性	: 情報なし
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: ・加成方式が適用できる成分からの判定。 ・眼区分2Aの成分合計が濃度限界(10%)以上のため、区分2Aに該当。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 情報なし
生殖細胞変異原性	: 情報なし
発がん性	: 情報なし
生殖毒性	: 情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 情報なし
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 情報なし
誤えん有害性	: 情報なし

12 環境影響情報

生態毒性	: 水生環境有害性 短期(急性) 方式3 加算法:(毒性乗率×10×区分1)+区分2 が濃度限界(25%)以上のため、区分2に該当。 ・方式1=分類できない、方式2=分類できない、方式3=区分2 より区分2 に該当。
残留性・分解性	: 情報なし
生体蓄積性	: 情報なし
土壤中の移動性	: 情報なし
オゾン層への有害性	: 情報なし

13 廃棄上の注意

化学品(残余廃棄物)	: ・適切な焼却炉で少量ずつ焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託して処理する。関係法規・法令を遵守し、適正に処理する。
汚染容器及び包装	: ・内容物を除去した後、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託して処理する。関係法規・法令を遵守し、適正に処理する。

14 輸送上の注意

国連番号	: 該当しない
品名(国連輸送名)	: なし
国連分類(輸送における危険有害性クラス)	: 該当しない
容器等級	: 該当しない
海洋汚染物質	: 該当しない
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	: ・関係法令の定めに従う。 ・輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等が無いことを確認すること。 ・転倒、落下、破損が無いように積み込み、荷崩れの防止を確実にすること。
国内規制	
陸上輸送	: ・消防法、毒劇及び劇物取締法、高圧ガス保安法、道路法等に従う。
海上輸送	: ・船舶安全法等に従う。
航空輸送	: ・航空法等に従う。

15 適用法令

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR 法)	: 該当する 第1種指定化学物質 ・ <u>ドデシル硫酸ナトリウム</u> (化管法管理番号 275) ・ <u>ポリ(オキシエチレン)＝ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム</u> (化管法管理番号 409) ・ <u>ジエタノールアミン</u> (化管法管理番号 626)
労働安全衛生法	: 該当する 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物 ・ <u>ジエタノールアミン</u> (政令番号:別表第9の219) ・ <u>ポリ(オキシエチレン)＝ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム</u> (令和7年4月1日以降) ・ <u>ドデシル硫酸ナトリウム</u> (令和7年4月1日以降)
毒物及び劇物取締法	: 該当しない
消防法	: 該当しない
船舶安全法	: 該当しない
航空法	: 該当しない
化審法	: 特定化学物質、監視化学物質を含有しない

16 その他の情報

問合せ先	
会社名	: カネヨ石鹼株式会社
住 所	: 埼玉県深谷市本田ヶ谷120
担当部門	: 品質管理部
緊急連絡先	: 048-573-7851
参考情報	: 原料メーカーSDS 独立行政法人製品評価技術基盤機構 ウェブサイト 厚生労働省 職場の安全サイト ウェブサイト GHS混合物分類判定システム(経済産業省)

記載内容につきましては当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載データや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学製品には未知の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願いします。
また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上でご使用ください。本安全データシートは、日本国内法を基準に作成したものです。この情報は新しい知見に基づき改訂されることがあります。

JIS Z7253 2019 準拠